

2018年8月1日

会 員 各 位

公益社団法人神奈川県産業資源循環協会

平成30年度建設副産物実態調査の実施について（お願い）

当協会の事業の運営につきましては、日頃から格別のご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、標題の件につきまして、国土交通省から別紙1のとおり協力要請がございました。

本調査は、建設工事の施工に伴い発生する廃棄物等（以下「建設副産物」と呼ぶ）の発生量等に関する実態を把握することを目的に、建設工事の発注者、建設業者、産業廃棄物処理業者など、建設副産物に関わる全ての者に対して実施されるものです。詳しくは下記の国土交通省リサイクルホームページをご参照ください。

本調査結果は、「建設リサイクル法」及び「建設リサイクル推進計画」等の国土交通省における諸施策を策定するための基礎情報として活用されており、当協会は、本調査は建設副産物の再生利用を促進するためにも非常に重要な調査であると考えております。

しかしながら、産業廃棄物処理企業からは、過去に実施された同調査結果は建設副産物の再資源化率が実態と合っていないとの声も聞かれています。本原因の一つとして、産業廃棄物処理業者の回答数が少ないことがあると考えられます。

多くの皆様にご協力頂くことにより、建設副産物の処理及び再生利用等の実態をよりの確に示すこととなりますので、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、なにとぞ調査にご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、本調査票は8月末までにお手元に届く予定であることを申し添えます。

記

国土交通省リサイクルホームページ

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d02status/d0201/page_020102researchbody.htm

以上

国 総 環 り 第 7 号

平成30年 4月18日

公益社団法人 全国産業資源循環連合会 会長 殿

国土交通省総合政策局

公共事業企画調整課

環境・リサイクル企画室長



平成30年度建設副産物実態調査の実施について

貴団体におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より建設副産物対策に多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、国土交通省では、平成26年9月に策定した「建設リサイクル推進計画2014」に基づき、建設副産物の再資源化率等に関する平成30年度目標値を設定して建設リサイクルの推進に関する諸施策を実施しているところです。

今般、推進計画の最終年度にあたり、目標達成状況及び次期推進計画策定のための基礎情報を把握するため、「平成30年度建設副産物実態調査」を実施します。

つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、貴団体から傘下会員に対して、調査への協力要請をお願い申し上げます。

なお、本調査実施に関する調査票の配布・回収等については、各地方整備局、北海道開発局及び沖縄総合事務局に設置された各地方建設副産物対策連絡協議会事務局が実施します。(詳しくは別添1調査要領をご覧ください。)

国土交通省のリサイクルホームページ (<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/fukusanbutsu/jittaichousa/index.htm>) をご参照ください。